平成26年度
製品安全対策優良企業表彰
受賞企業講演会（製品安全セミナー）

第8回製品安全対策優良企業表彰の概要と総括

- 受賞企業・団体の取組事例
- 本年度のトピック
- 応募企業・団体の声

平成２６年度 製品安全対策優良企業表彰 事務局

平成２７年２月

平成26年度　受賞企業・団体

大企業　製造・輸入事業者部門

経済産業大臣賞
- YKK AP株式会社

商務流通保安審議官賞
- 株式会社ニトリホールディングス

優良賞
- 株式会社バンダイナムコゲームス
- ヤマト インターナショナル株式会社
- 株式会社LIXIL

大企業　小売販売事業者部門

優良賞
- ジュピターショップチャンネル株式会社
- 株式会社ベルーナ

中小企業　製造・輸入事業者部門

経済産業大臣賞
- アキュフェーズ株式会社

商務流通保安審議官賞
- 気高電機株式会社

優良賞
- 株式会社エンジニア
- フジイコーポレーション株式会社

中小企業　小売販売事業者部門

経済産業大臣賞
- 株式会社ダイワ

商務流通保安審議官賞
- 株式会社カイノ電器

特別賞

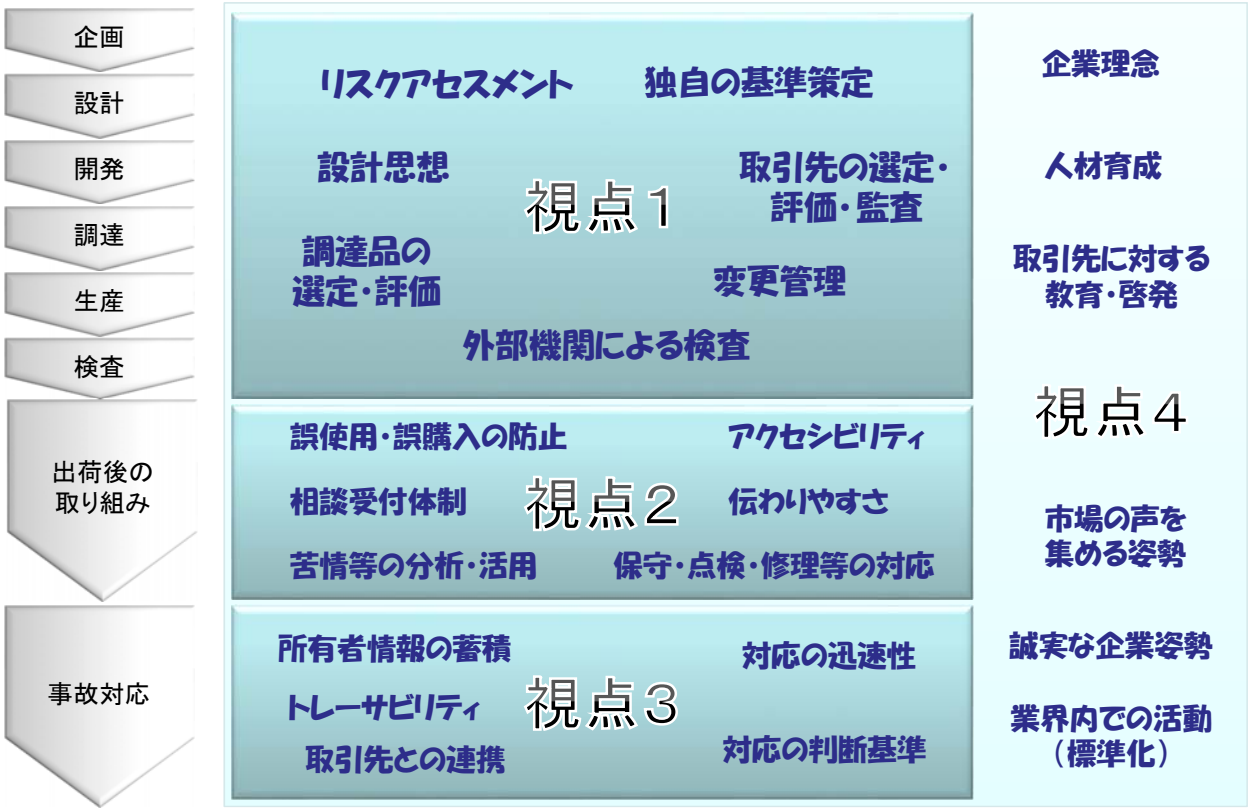
- カイハラ産業株式会社
- （地独）東京都立産業技術研究センター
- ヤマトマルチメンテナンスソリューションズ株式会社
- 株式会社UL Japan

審査基準について（企業4部門）

– 4つの視点 –

	製造・輸入事業者	小売販売事業者
視点1	安全な製品を製造するための取り組み	安全な製品を仕入れ・販売するための取り組み
視点2	製品を安全に使用してもらうための取り組み	製品を安全に使用してもらうための取り組み
視点3	出荷後に安全上の問題が判明した際の取り組み	事故やリコール等が起きた際の取り組み
視点4	製品安全文化構築への取り組み	製品安全文化構築への取り組み

受賞企業の取組のポイント（製造・輸入事業者）



受賞企業の取組のポイント（小売販売事業者）

販売計画
仕入
検査
物流
販売
販売後の取り組み
事故対応

視点１
- 仕入方針
- 取引先の選定・評価・監査
- 試用・検査・チェック
- 外部機関による検査
- 使用者・環境に適した商品提案

視点２
- 誤使用・誤購入の防止
- アクセシビリティ
- 相談受付体制
- 伝わりやすさ
- 苦情等の分析・活用
- 保守・点検・修理等の対応

視点３
- トレーサビリティ
- 対応の迅速性
- 販売情報の蓄積
- 取引先との連携
- 所有者への伝達

視点４
- 企業理念
- 人材育成
- 取引先に対する教育・啓発
- 市場の声を集める姿勢
- 誠実な企業姿勢
- 業界内での活動（標準化）

サプライチェーン全体での製品安全確保に向けて

- 特別賞　受賞企業・団体の取組 -

製品安全対策ゴールド企業マークの創設

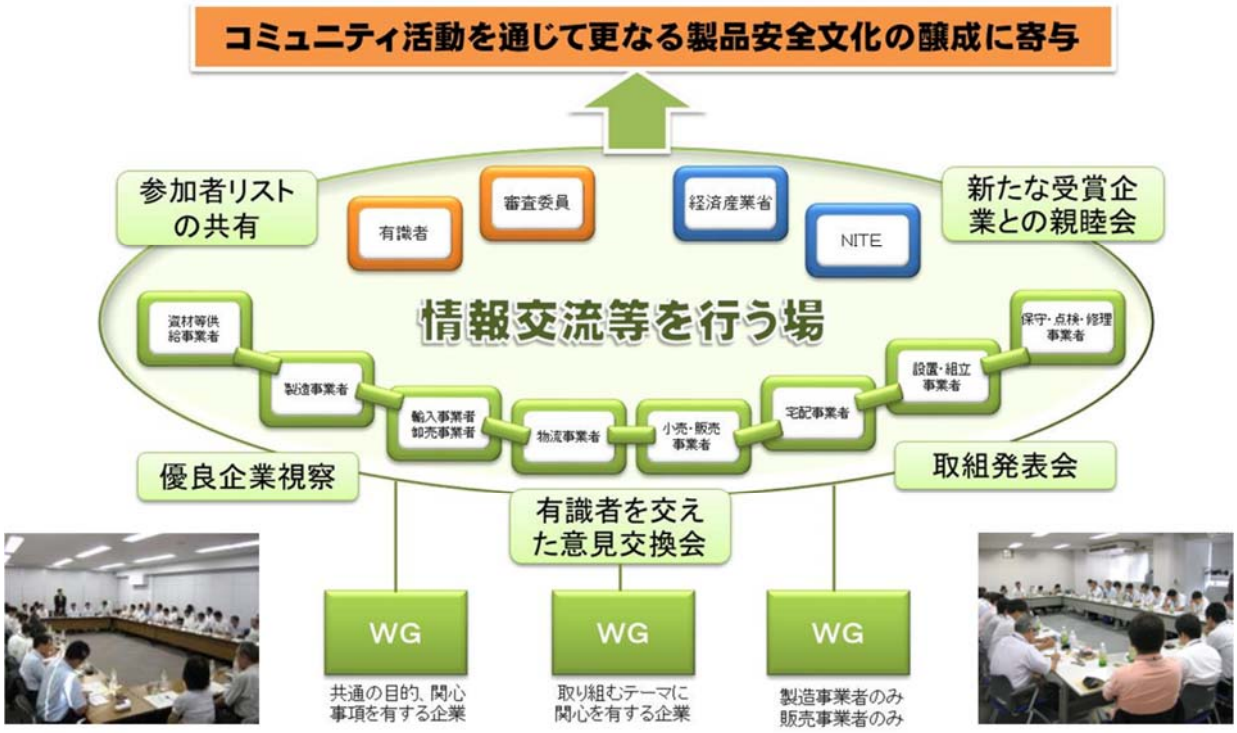
- 第1~8回の受賞社数は、76企業・団体（延べ92企業・団体）
- 2回以上の受賞経験がある企業は、13社
  うち、経済産業大臣賞を2回以上受賞している企業は、6社

「製品安全対策ゴールド企業マーク」の創設

経済産業大臣賞（第3回以降）、金賞（第1,2回）を計3回以上受賞した企業にマークの使用を認める。

優れた製品安全対策を実施し続けている企業を
「製品安全対策ゴールド企業」として認め、取引先も含めた
製品安全文化を広げるロールモデルとなることを期待

さらなる高みを目指して『製品安全コミュニティ』の創設



応募企業・団体の声（アンケート結果より）

応募～審査を通じた感想

●強みと弱みを客観的に見直す機会になり、今後の改善点の把握ができた。

●審査員の方からいろんなご質問をいただき、その中から今後の取り組みのヒントを見つけられた。

審査結果のフィードバックについて

●第三者からの客観的な評価をして頂く機会はなかなか無いので、自社の良い面・悪い面を知ることが出来て、大変参考になった。

受賞したことによるメリット

●メディアの取材を受け、企業の認知度・イメージの向上に役立った。

●調達先、委託先などとの一層の協力体制を築くことができた。

ご清聴ありがとうございました。

Product Safety

2014
製品安全対策優良企業